

令和3年度 福島大学大学院人間発達文化研究科入試問題

専攻(領域)名	地域文化創造(人間発達支援)【教育心理学】	科目名	教育心理学
---------	-----------------------	-----	-------

受験番号	
------	--

1 資料を読んで、以下の問題に答えなさい。解答は解答用紙1に設問番号を明示した上で記述してください。なお、解答スペースが不足した場合は、解答用紙の裏面を使用しても構いません。

設問1 Table2の結果から、あいつちの種類と課題が、発想量にどのような影響を及ぼしているのかをまとめてください。

設問2 この研究をさらに発展・改善するためには、どのような実験や研究が考えられるでしょうか。

この部分に記載されている文章については著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください。

出典：三宮真智子・山口洋介（2019）．発想に及ぼすあいづちの種類の効果 心理学研究, 90 巻 3 号 p. 301-307 より一部省略。

令和3年度 福島大学大学院人間発達文化研究科入試問題

専攻(領域)名	地域文化創造(人間発達支援)【教育心理学】	科目名	教育心理学
---------	-----------------------	-----	-------

受験番号	
------	--

Ⅱ

以下の用語群の中から3つを選択して、それぞれ簡潔に説明しなさい。

解答は解答用紙Ⅱに、選択した用語を明示した上で記述してください。なお、解答スペースが不足した場合は、解答用紙の裏面を使用しても構いません。

用語群

運動視差、アフォーダンス、ストループ効果、多重知能理論、認知的不協和、リスクシフト、レジリエンス、生殖性と停滞、バーンアウト、統制の所在、クロンバックの α 係数、多重共線性、無作為抽出